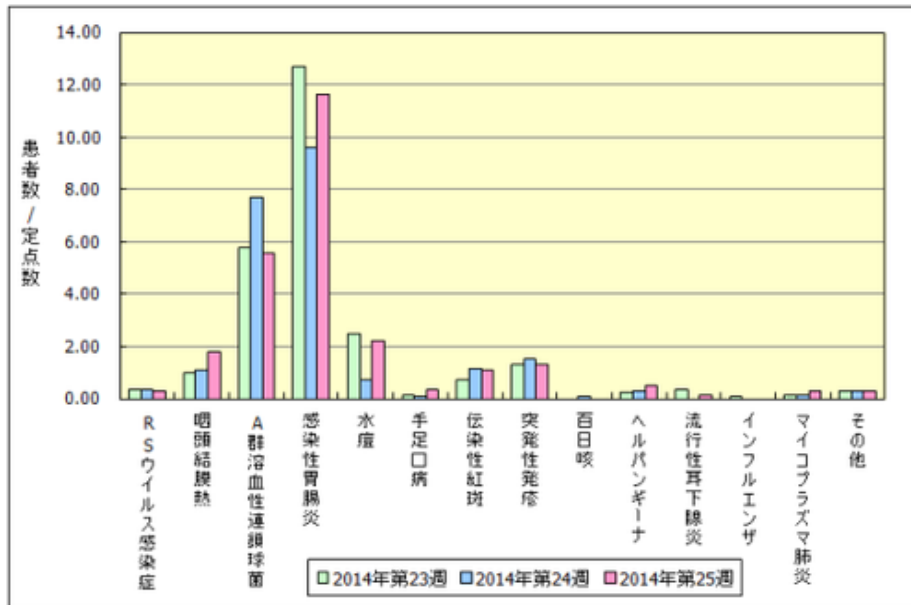


第25週(6月16日～6月22日)の集計結果

コメント

【今週の傾向】

○感染性胃腸炎が、定点あたり11.6と先週より高く、特に中央北部に多くみられています。
丁寧な手洗いと、嘔吐物やふん便処理には、次亜塩素酸ナトリウムを使用して適切に処理しましょう。特に保育施設や高齢者施設では集団感染になりやすいので、注意しましょう。



第25週疾患毎発生状況グラフ

	2014年 第20週	2014年 第21週	2014年 第22週	2014年 第23週	2014年 第24週	2014年 第25週	中央北 部	西部	東南部	みなみ 野
RSウイルス感染症	4↑	0↓	2↑	5↑	5→	4↓	2	0	2	0
咽頭結膜熱	17↓	19↑	15↓	14↓	15↑	25↑	2	13	8	2
A群溶血性連鎖球菌	76↑	89↑	84↓	81↓	108↑	78↓	37	20	12	9
感染性胃腸炎	169↑	160↓	158↓	178↑	135↓	163↑	79	29	34	21
水痘	17↓	42↑	15↓	35↑	10↓	31↑	16	8	4	3
手足口病	2→	13↑	7↓	2↓	1↓	5↑	2	2	0	1
伝染性紅斑	4↑	7↑	15↑	10↓	16↑	15↓	1	3	0	11
突発性発疹	5→	6↑	16↑	18↑	21↑	18↓	7	6	2	3
百日咳	0→	0→	0→	0→	1↑	0↓	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	2↑	2→	3↑	3→	4↑	7↑	2	0	2	3
流行性耳下腺炎	3↑	1↓	2↑	5↑	0↓	2↑	0	0	1	1
インフルエンザ	9↑	6↓	4↓	1↓	0↓	0→	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	2↑	1↓	0↓	2↑	2→	4↑	0	1	0	3
その他	5↑	3↓	3→	4↑	4→	4→	0	0	4	0

第25週疾患毎発生状況表

第25週	RSウイルス	咽頭結膜熱	A群溶血性連鎖球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	ギーナンヘルパン	流行性耳下腺炎	インフルエンザ	マイコプラズマ肺炎	その他
～5ヶ月	0	2	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
～11ヶ月	2	3	3	18	1	0	0	13	0	0	0	0	0	1
1歳	0	4	3	13	6	3	0	4	0	4	0	0	0	1
2歳	0	4	4	17	7	1	1	0	0	1	0	0	0	0
3歳	2	5	7	16	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0
4歳	0	3	16	19	6	0	4	0	0	1	0	0	0	1
5歳	0	3	11	19	4	0	4	0	0	1	0	0	1	0
6歳	0	0	14	13	1	0	3	0	0	0	0	0	0	1
7歳	0	0	9	6	2	1	2	0	0	0	2	0	0	0
8歳	0	0	6	12	2	0	1	0	0	0	0	0	1	0
9歳	0	0	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10～14歳	0	1	5	9	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0
10～12歳												0		
13～14歳												0		
15～19歳	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20歳以上	0	0	0	9	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
合計	4	25	78	163	31	5	15	18	0	7	2	0	4	4

第25週年齢別発生状況表

地区ブロックの分け方

- ・ 中央・北部
本庁、石川事務所、加住事務所、北野事務所管内
- ・ 西部
元八王子事務所、川口事務所、恩方事務所、浅川事務所、横山事務所、館事務所管内
- ・ 東南部
由木東事務所、南大沢事務所管内
- ・ みなみ野
由井事務所